

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 大井町駅前パブリックスペース発注者支援業務

支部 : 関東甲信越支部

記入者: 相坂研介

記入日: 2019.01.16

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|----------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| ④ コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| 7 その他() | | |

概要(200文字程度):

行政の人手と経験の不足を、中立性をもった専業設計者からなる全国組織JIAが補い、多様で公益的な公共建築生産の持続可能性を高める、「発注者支援業務」の先駆けとなる試み。品川区大井町駅前の公衆便所建替えに伴う周辺緑地も合わせた計画を、よりよい案が数多く集まるよう参加資格の低い設計コンペとするよう提案し、JIAが要項作成、審査員派遣、審査補助、さらに設計者選定後のデザインレビューまで併走し、発注者を支援した



現地風景



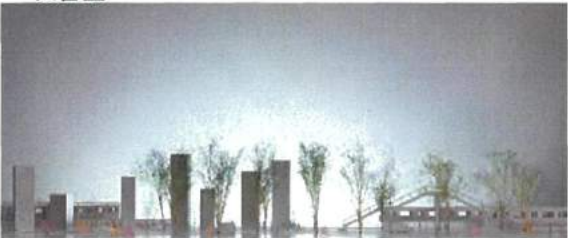
一次審査



二次審査



デザインレビュー



当選案

(JIA全国まちづくり会議)

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 那覇市公共デザインマニュアル

支部 : 沖縄

記入者: 久高

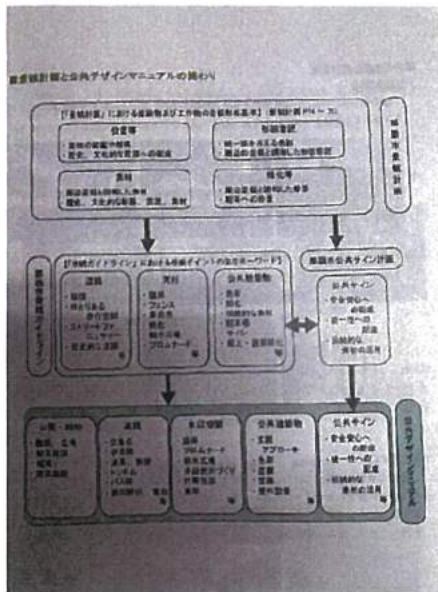
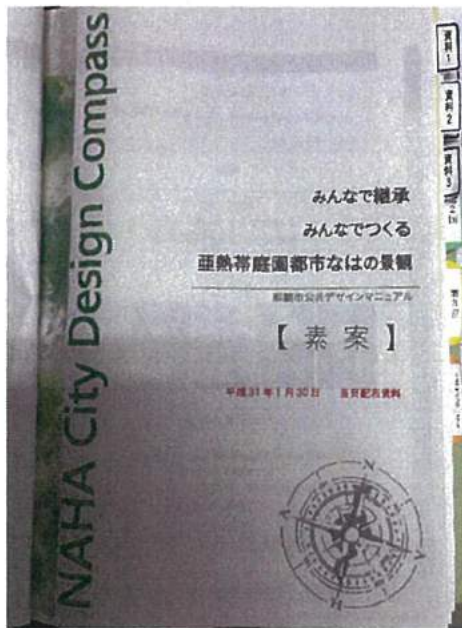
記入日: 2019.2.21

カテゴリ : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|----------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| 7 その他() | | |

概要(200文字程度):

那覇市においては「土木デザインマニュアル」策定から約30年が経過しており改訂版として平成31年3月を目標に「公共デザインマニュアル」の作成にあたり JIAから前支部長の島田潤と私久高が審議会委員として関わっております。現行の「土木デザインの目標や設計の考え方を踏襲し、現状の課題に即した公共デザインの事例をとりまとめ設計に関わる建築士や行政、民間事業者が公共建築物や工作物のあり方を示し都市景観の向上を図る手引書になります。



※建築デザインマニュアル及びサインデザインマニュアル2017年3月改定版につきまして同じく那覇市都市景観審議会委員としてJIAから島田と久高が関わっています。

(JIA全国まちづくり会議)

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 乙仲通界限デザインワークショップ

支部 : 近畿支部[兵庫地域会] 記入者: 駒井陽次 記入日: 2019.02.21

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|---------------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | ⑥ 教育活動 |
| ⑦ その他(地元任意団体への支援) | | |

概要(200文字程度):

数年前からレトロな雰囲気が注目され、若者にも人気のスポットとなっている神戸の乙仲界限だったが老朽化の進んだ建物の解体、駐車場化やマンション化に伴いまちの雰囲気が変わりつつある。広く関西圏の大学生や地域住民の参加を募り、まちあるきし、調査・分析、ワークショップを通して、地域の将来像を考え、地域のまちづくりを支援してきた。2015年から3年継続し、本年度成果のまとめ



学生たちのまちあるきでまちを感じる



ワークショップで分析、考察、検討する



学生たちの提案のプレゼン



地域の人たちにも来て頂いたの報告会

乙仲通にぎわい学生提案

神戸 地元でパネル・模型展示

学生たちの提案展示が新聞掲載



毎年の成果を冊子にまとめ配布

(JIA全国まちづくり会議)

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 元町1番街アーケード敷きレンガ選定支援事業

支部 : 近畿支部[兵庫地域会] 記入者: 駒井陽次 記入日: 2019.02.21

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|--------------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| ⑦ その他(商店街振興組合への支援) | | |

概要(200文字程度):

神戸の元町1番街アーケード通りの雰囲気を作り出しているともいえる敷きレンガの部分的補修用に商店街振興組合がメーカー任せでタイルを製作すると変色等により景観を損なうものとなってしまった景観に配慮し、技術的にも適した敷きレンガの選定を、建築家が所属する兵庫地域会に依頼があり、報酬を頂き支援させて頂いている。



常に人通りの多い
神戸元町のメイン通り



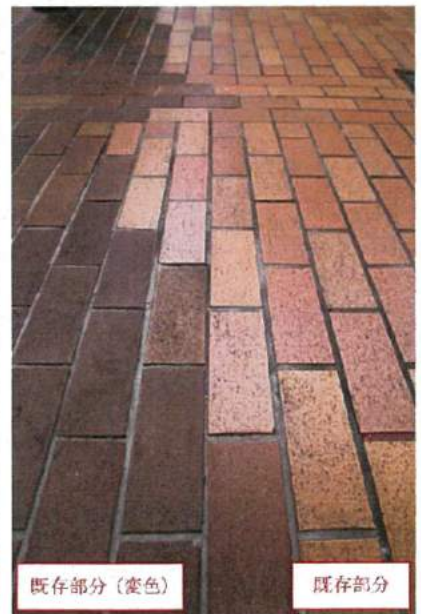
キタムラ K2 前レンガ テスト施工箇所



テスト施工範囲



テスト施工部分と既存部分



既存部分

テスト敷き状況

(JIA全国まちづくり会議)

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 「きた住まいるヴィレッジ」その3

支部 : 北海道

記入者: 菅沼秀樹

記入日: 2018/9/5

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|-----------------------------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| ⑦ その他(行政とのパートナーシップ、良質な住宅によるまちづくり) | | |

概要(200文字程度):

北海道南幌町で展開されているモデル住宅事業「みどり野きた住まいるヴィレッジ」の続々報。
6/2,3のオープンイベントには約1200人が来場。その後、体験ツアー、見学セミナー等のイベントを多数実施。
道内外から建築技術者の見学多数。JIA北海道支部はコーディネーターとしてフォロー。
8月からは、これまでの「普及促進」から「販売促進」に軸足を移した活動へ。

竣工/ (株)アシスホーム
設計/ 住宅開発設計事務所

新 北方型住宅2018 南幌まちなかの家

Point

- 半層外物置と屋根付きカーポートを備作
- 各種収納などに便利な大きな土間上層
- ポイラスペースを兼ねた空間ウォークロウゼット

幅員確保 半20坪建て
坪単価 32.56m²
建築費 (税別) 1,761-5159
HP: <http://www.assthome.co.jp/>
山形県南幌町千原町2
☎011-761-6900

竣工/ 長州作中(株)
設計/ 山形内務建築事務所

ゆっくり、ていねいな暮らしを カスタマイズできる家

Point

- 家は足跡の良い通産集積地を採用
- 緑地で夏も涼しい住まいを実現
- 家具は打ち合わせをしながら選定

幅員確保 標準コンクリートブロック工法 標準
坪単価 32坪建て
坪単価 115.93m²
建築費 (税別)
☎011-765-3373
HP: <http://www.kowanhouse.com/>
山形県南幌町千原町2
☎011-761-1173

竣工/ (株)アークデザイン建築工房
設計/ (有)アークアッププロジェクト

暮らしを守り暮らしを暮らし 時と共に育つコートハウス

Point

- リビングに移ろう光を映し出す開口を
- 肌触りも部分は木質材料を使用
- 人にやさしく健康な住まいを実現

幅員確保 半20坪建て
坪単価 32.56m²
建築費 (税別) 1,761-5159
HP: <http://a-kan.p-top/>
山形県南幌町千原町2
☎011-765-4552

南幌町みどり野 きた住まいるヴィレッジ

完成したモデル住宅

北海道がオススメする住宅事業者の「きた住まいるメンバー」による安心で良質な家づくり

- 北方型ECC基準以上のハイスペックな住宅性能を確保
- BISやBIS-Eなどの専門技術者による設計と施工
- きた住まいるサポートシステムによる住宅履歴の保管



新築は子育て世代の移住促進を支援しています。
高層階には住宅取得のための補助金制度を設け、子育て世代の負担を軽減しをサポート。札幌市南区内の住宅の約1/3は子育て世代が住んでいます。

標準価格
約200万円

竣工/ 東洋建設(株)
設計/ アトリエ memo

てまひま暮らし

Point

- メンテナンスが済みになる住まい
- プラスワンルームとして広い空間土間を採用
- 大工仕事も主とした小規模組が見える空間

幅員確保 半20坪建て
坪単価 32.56m²
建築費 (税別) 1,761-5159
HP: <http://www.atrion.co.jp/kita-omiy/>
山形県南幌町千原町2
☎011-640-8411

竣工/ (株)キウザワ
設計/ (株)エスエーデザインオフィス

オープンウォーク 大きな屋根の小さな家

Point

- 四季とさまざまなアクティビティを楽しむ家
- 新築施工技術者などの資格を持つ自社大工が施工
- 屋内外が一体となる空間プラン。意匠を提案

幅員確保 半20坪建て
坪単価 32.56m²
建築費 (税別) 1,761-5159
HP: <http://www.kuzawa.co.jp/>
山形県南幌町千原町2
☎011-213-7536

竣工/ (株)アフト工房
設計/ (株)ATEL ER 02

薪火の庭でお茶室に暮らし Glamping House Inside - Out

Point

- 子育て世代が手の届く価格で提案
- 冬でも使える半層外がレイアウトテラス
- 目指しているのは暮らしをエネロテックハウス

幅員確保 半20坪建て
坪単価 32.56m²
建築費 (税別) 1,761-5159
HP: <http://www.aft-outdoor.com/>
山形県南幌町千原町2
☎011-676-7257

パンフレット



完成したモデル住宅



(JIA全国まちづくり会議)

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 松原ビルプロポーザルコンペ

支部 : 北海道

記入者: 菅沼秀樹

記入日: 2018/9/5

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|----------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| ④ コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| 7 その他() | | |

概要(200文字程度):

札幌市内オフィスビルのプロポーザルコンペ。JIA北海道支部が実行委員会。(審査委員長=支部長)

応募資格はJIA会員又は入会予定者。実績要件なし。

提案総数54のうち6名が二次審査へ。最優秀賞石塚氏は業務契約し設計進捗中。

「最終選考作品公開展示イベント」:パネル模型の展示、最優秀者と審査員とのトークイベントを開催。



審査の様子

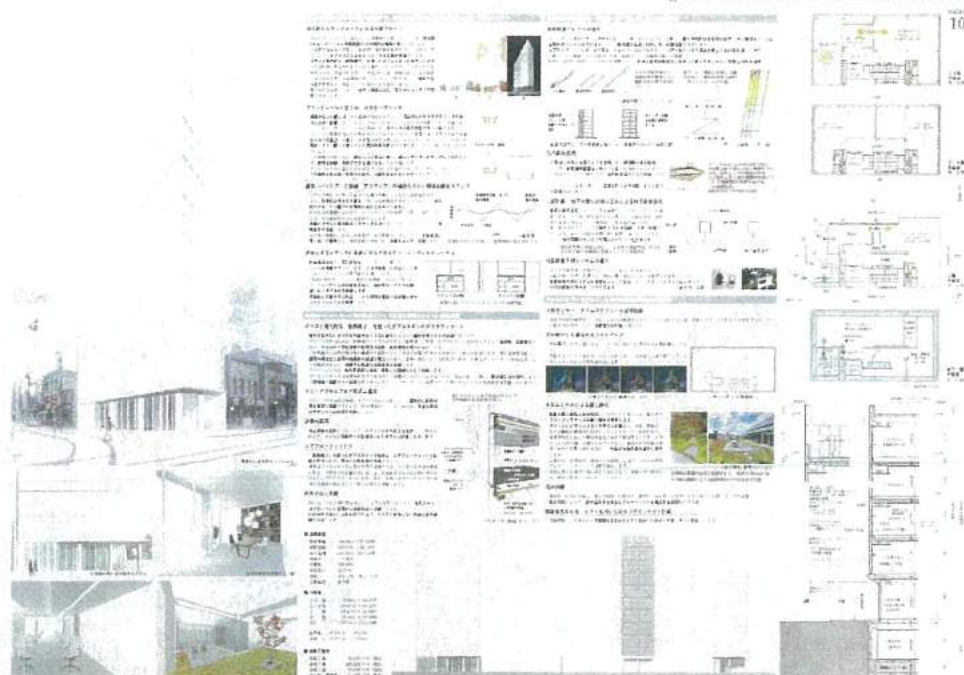
第3種高度利用認可 北海道建設新聞

最優秀は石塚和彦氏

日本建築家協会北海道支部 松原ビル新築コンペ

日本建築家協会北海道支部が主催する「松原ビル新築コンペ」の最優秀賞に、石塚和彦氏が選ばれた。石塚氏は、札幌市中央区南一条西五丁目にある「松原ビル」の新築プロジェクトに、独自の視点から提案した。そのデザインは、既存のビルと調和しながら、新しい街並みを創出するものだった。石塚氏は、このプロジェクトを通じて、地域の活性化と街づくりの発展に貢献したいと考えている。

また、審査員からは「デザインが素晴らしい」と高く評価された。石塚氏は、この受賞を機に、今後のプロジェクトにも力を注ぎたいと語った。



最優秀賞 石塚和彦案(合同会社石塚和彦アトリエ)

(JIA全国まちづくり会議)

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 金沢弁護士会館(仮称)建設事業設計プロポーザル

支部 : 北陸支部 記入者: 伊藤瑞貴 記入日: H30.8.28

カテゴリ : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|----------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| ④ コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| 7 その他() | | |

概要(200文字程度):

・H25.1金沢弁護士会館(仮称)建設事業設計プロポーザルコンペが開催される。応募資格は、「日本建築家協会北陸支部に所属する者が「建築士事務所」に在籍していること」という要件のもとコンペが行われた。

H27.12に竣工。

金沢弁護士会館(仮称)建設事業設計プロポーザル > 募集要項

募集要項

- >> 募集要項のダウンロード
- >> 配置図のダウンロード
- >> 敷地高低差のダウンロード(追加資料)

1 建設方針

- (1) 人権擁護、社会正義の実現を目的とする金沢弁護士会の活動の拠点とする。
- (2) 各種法律相談・当事弁護士などの市民、市民のための司法サービス・情報提供の拠点とする。
- (3) 弁護士会に相応しい風格を有し、市民・弁護士・職員が利用しやすい建物とする。
- (4) 地球環境、安全に配慮した建物とする。
- (5) 第六園周辺に相応しい景観に配慮する。

2 提案の対象となる建物

提案の対象となる施設は、金沢弁護士会館(仮称)とします。

3 応募資格

提案を応募できる者は、下記の(1)①から④に掲げる条件をすべて満たしている者となります。

また(2)①、②に該当する場合は応募することはできません。

(1) 応募者の資格要件

- ① 富山県、石川県、福井県内に本社、支店、営業所、出張所のいずれかがある建築事務所(共同企業体は除く)であること
 - ② 建築士法(昭和25年法律第202号)第23条の規定による一級建築士事務所(以下「建築士事務所」という。)の登録を有する者であること
 - ③ 日本建築家協会北陸支部に所属する者が「建築士事務所」に在籍していること
 - ④ 設計者に選定された場合、提案提出時の担当者が当該建物の設計を担当でき、かつ、平成26年3月末までに当該建物の設計完了が可能な体制にあること
- なお、上記の条件を満たす応募者は、本業務に関して、専門分野(ただし総括責任者は除く)について協力者(協力事務所)を加えることができます。



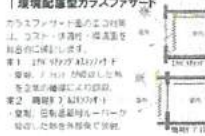
「弁護士会の活動をさらにアピールするステージをつくる」



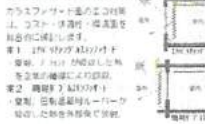
「21世紀の都市景観をつくる」



「水の湧出で訪れる者を癒す空間をつくる」



「環境配慮型ガラスファサード」



(JIA全国まちづくり会議)

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 沖縄建築賞

支部 : 沖縄支部

記入者: 久高

記入日: 2018.0910

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|----------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| ④ コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| 7 その他() | | |

概要: 2018年・第4回沖縄建築賞の発表が5月25日行われました。

主催は建築三会に加えてタイムス住宅新聞社ですので 毎回一般紙に建築賞の発表を1面に大きく掲載していただいています。お蔭様で市民に建築家の存在を知ってもらえると共に建築やまちづくりについて興味や関心をもっていただけているものと思っております。同時に沖縄の建築界が回を重ねる毎に活気づいて魅力的なまちづくりの貢献につながるものだと確信しています。

主催:「沖縄建築賞」実行委員会

構成団体:(公社)日本建築家協会沖縄支部

(公社)沖縄県建築士会

(一社)沖縄県建築士事務所協会

(株)タイムス住宅新聞社

審査委員長:建築家 古市徹雄氏

その他 実務者、版画家、彫刻家等審査委員6名

2018年沖縄タイムス 5月25日

朝刊第1面掲載



2018年沖縄タイムス

5月25日 朝刊第2面掲載



2018年沖縄タイムス

5月26日 掲載



(JIA全国まちづくり会議)

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 奈良の建築文化遺産の継承と保全・活用の体制づくり事業

支部 : 近畿支部 奈良地域会

記入者: 朝野 佳典

記入日: 2018/9/13

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|----------------|---------|---|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | <input checked="" type="radio"/> 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| 7 その他() | | |

概要(200文字程度):

当会は、平成24年度より「奈良の近代化遺産パネル展」、平成25年度には「近代化の心フォーラム」を開催、また、奈良県教育委員会文化財保存課が実施した「奈良県近代和風建築総合調査」や「奈良県近代化遺産総合調査」への協力として会員が地域を分担して調査協力を行っています。

■ 次世代に受け継ぐべき、建築文化資産と文化的景観の把握・継承、保存に向けての啓発。

■ 修理・改修・利活用の相談、解決策の提案、保全・活用を継続的に実践できる体制づくり。

1. 情報発信事業(「建築と職人技」デザイン パネル展の開催)

◆第1回◆ 大和高田市美術展覧会 特別展

日時 2018年11月15日～18日

場所 さざんかホール レセプションホール

◆第2回◆ 奈良県立図書情報館展(予定)

日時 2019年2月

場所 奈良県立図書情報館 エントランス

2. 人材育成事業(JIA 文化財修復塾現地講習)

文化財建造物の修復・保存活用に関する研鑽のための人材育成の場として、文化遺産セミナー

①～④に併催する形で、現地見学会等による専門知識習得の現地講習を開催。(別紙)

3. 普及啓発事業(文化遺産セミナーの開催、修理・改修・活用の相談窓口)

4. 伝統文化継承基板整備(建築文化遺産の発掘とデータベース化)

(1) 建築文化遺産の発掘とデータベース化と公開

(2) 具体的な安全・安心対策の提案と実践

(3) 個別詳細調査及び活用提案事業の推進

(4) 建築アーカイブスの掘り起し作業と保存対策

文化財、登録文化財等の近代建築



(JIA全国まちづくり会議)

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 地域にあるものを活かして ないものへ育てる！__かまぼこカーテン

支部 : 四国支部

記入者: 眞田井 良子

記入日: 8月25日

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|---|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| <input checked="" type="radio"/> 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| 7 その他() | | |

概要(200文字程度): 愛媛県八幡浜市は、四国の西の玄関口として九州と四国を結ぶ重要な港町です。港には四国最大規模の魚市場、一方海を面して反対側には日本一と名高いみかん山があります。水産加工業が盛んで、水産加工製品を食べる習慣があり、最近では全国的に削りかまぼこがとりあげられ、お土産品としてロングセラーが続いています。生活に密着しているが、ゴミとして捨てられることが多い「かまぼこ板」にスポットを当て、環境問題や社会問題など、様々な問題に対して一石を投じられるものがないだろうかと考えました。機能を持った「かまぼこ板」の東屋を全国から公募し、最優秀案を提案者と市民のボランティアによって制作しました。



(JIA全国まちづくり会議)

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 2018市民講座まちづくりセミナー開催

支部 : 近畿支部 都市デザイン研究会

記入者: 朝野 佳典

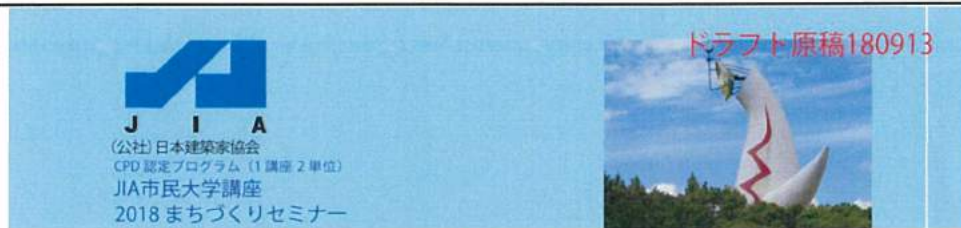
記入日: 2018/9/13

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|-------------------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| ⑦ その他(まちづくり啓発活動のセミナー開催) | | |

概要(200文字程度):

2025年大阪万国博覧会開催決定時期の2018年11月において、JIA近畿支部都市デザイン研究会はこの歴史的イベントに関係するなまちづくりの動向を専門的知見において、過去開催の大阪万国博覧会の構想時と比較して、新旧の対比を観て考察することの価値を参加者及び開催者とともに共有する。



テーマ「大阪万国博覧会に関係する新旧のまちづくりについて」

～2025年大阪万国博覧会開催の展望と、1970年大阪万国博覧会に関係する新旧のまちづくりの対比を観る～

会場 大阪市住まい情報センター
開催日 11月9日(金)
開演時間 18:30(会場18:00)



講演第1部 1970年大阪万国博覧会の会場構想

上田 篤 Atsushi Ueda

PROFILE

町家、五重塔、鎮守の森、縄文化などを研究している建築学者。上田篤都市建築研究所主宰、京都精華大学名誉教授。1970年大阪万博で「お祭り広場」を設計。いま「アマテラス」に取組んでいる。経歴は、建設省住宅局長補佐、京都大学工学部建築学科助教授、京都大学経済研究所助教授(兼任)、京都大学人文科学研究所教授(客員)、総合研究開発機構理事(非常勤)、大阪大学工学部環境工学科教授、京都精華大学美術学部デザイン学科教授、国際縄文学協会顧問、住びの達人協会副会長、住びの達人協会理事長、縄文社会研究会日本会主任。著書に、「私たちの体にアマテラスの血が流れている」「日本のすまい」「京都屋」「鎮守の森」「日本の都市は海がつかつた」「五重塔はなぜ倒れないか」「瀬と日本人」「水網都市」「生活空間の未来像」「縄文人に学ぶ」「小国大輝論-西園隆盛と縄文の魂」他多数



講演第2部 2025年大阪万国博覧会の展望と期待

橋爪 紳也 Sinya Hashizume

PROFILE

大阪府立大学大学院経済学研究科教授、大阪府立大学観光産業戦略研究所所長、京都大学工学部建築学科学業、同大学院工学研究科博士課程、大阪大学大学院工学研究科博士課程修了。大阪市立大学都市研究プラザ教授などを経て現職。専門は建築史学・都市計画学・都市文化論・都市観光論。工学博士。創造都市・都市デザイン、観光まちづくりに関わる総合的な研究のなかで、都市文化と観光、遊歩地のアタラシイデザイン、イベント空間などを研究。大阪府特別顧問、大阪市特別顧問、大阪市長新着委員会、大阪府河川水辺環境づくり推進委員会ほか兼職。2025年国際博覧会の誘致にあたっては、基本構想や会場計画の立案に参画。「モダン都市の誕生」「大阪モダン建築」「水都大阪」物語」「瀬戸内海モダン主義」ほか著書は80冊を超える。



近未来のまちづくり



時間 午後6時30分～8時30分(受付午後6時)
料 費 一般 1,000円/回
学 生 無料
定 員 100名(先着順)
申 込 受付日、氏名、所属、建築士又はCPD番号、
方 法 メールアドレスを記入の上、Eメールにてお申
込下さい。
問 合 先 (公社)日本建築家協会近畿支部
〒541-0051
大阪市中央区備後町2-5-8 商業会館4階
TEL: 06-6229-3371
FAX: 06-6229-3374
申 込 先 Eメール: jia-ud@googlegroups.com

上田 篤氏、橋爪 紳也氏、三輪 泰司氏による座談会

コメンテーター 三輪 泰司 Hiroshi Miwa

PROFILE

工学博士(京都大学)、技術士(建設部門-都市及び地方計画)、一級建築士。経歴は京都大学工学部建築学科学業、京都大学大学院工学研究科建築学専攻修了。1967年アルバック(株)地域計画建築研究所設立 代表取締役社長、現在:名誉会長
教職歴: 京都工芸繊維大学非常勤講師(造形工学科)、神戸大学大学院非常勤講師(自然科学研究科・博士課程)、麗澤大学特別講師(経営学部)、京都造形芸術大学教授(評議員・環境デザイン学科長・大学院芸術専攻長)を歴任。



会場
大阪府立 住まい情報センター
3階ホール
※受付午後6時、午後6時30分開演
住所
大阪市東区天神橋6丁目4-20
地下鉄天神橋6丁目駅3号出口
より徒歩

主 催 (公社)日本建築家協会近畿支部 都市デザイン研究会
後 援 2025日本万国博覧会誘致委員会
協 力 大阪府日本万国博覧会記念公園事務所
協 賛 ○○○○株式会社 ○○○○株式会社 ○○○○株式会社
○○○○株式会社 ○○○○株式会社 ○○○○株式会社

(JIA全国まちづくり会議)

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 地域にあるものを活かして ないものへ育てる! __青石の石垣・みかんの丘

支部 : 四国支部

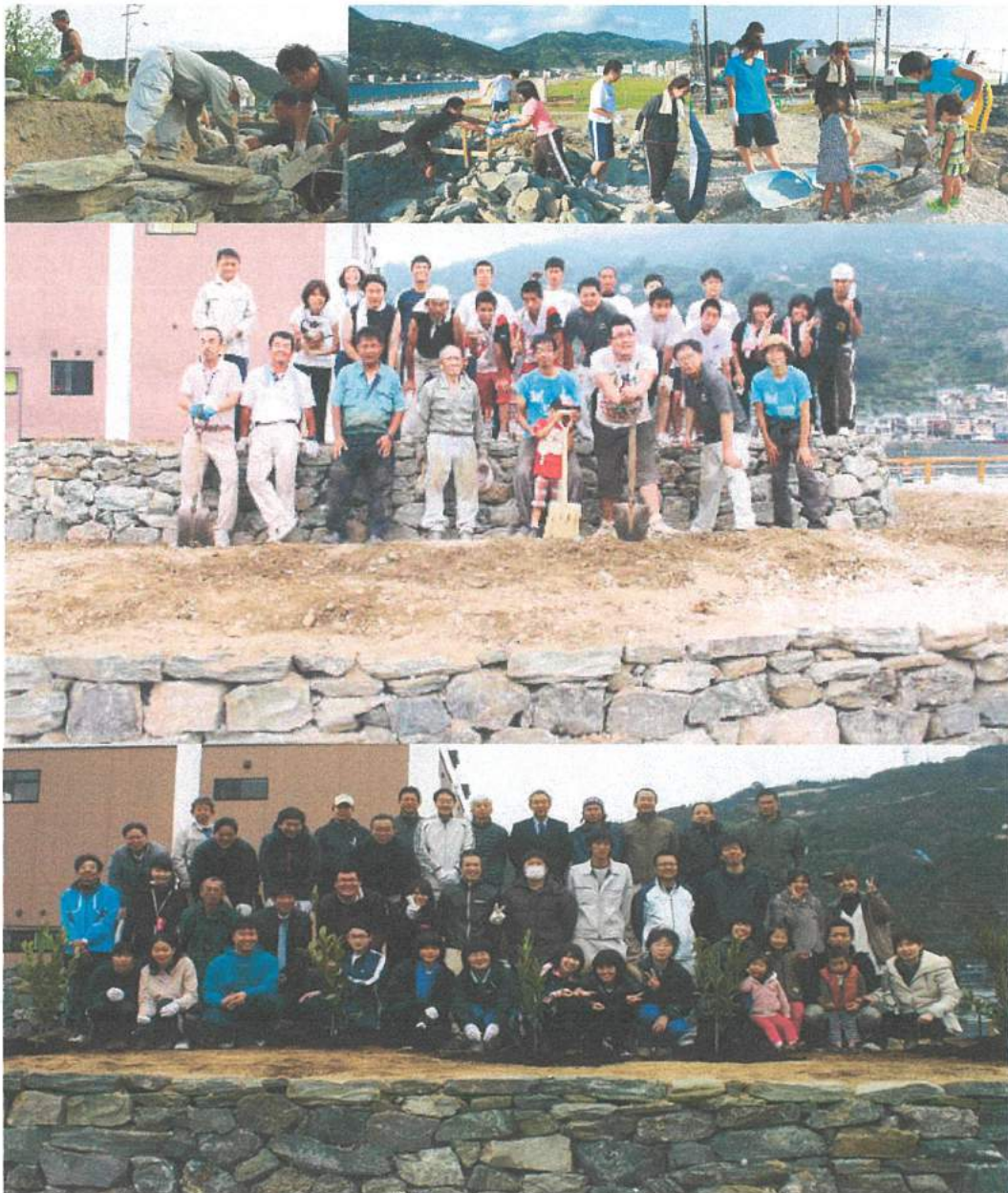
記入者: 眞田井 良子

記入日: 8月25日

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|----------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | ⑥ 教育活動 |
| 7 その他(| |) |

概要(200文字程度): 愛媛県八幡浜市の地層は、三波川変性帯に属しているため、青石(緑泥片岩)がたくさん取れる場所です。八幡浜市の景観計画の中にもキャッチフレーズ「潮騒に 蜜柑の香り・・・青い石」が制定されました。これらのことを市民に広く知っていただき、地域の誇りとして捉えて欲しいことから、市民の憩いの場所に、高校生を中心としたボランティアによって、日本一の「日の丸みかん」の段々畑を形成する青石の石垣をつくり、蜜柑を育てております。



(JIA全国まちづくり会議)

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 「きた住まいるヴィレッジ」その2

支部 : 北海道

記入者: 菅沼秀樹

記入日: 2018/5/28

カテゴリ : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|-----------------------------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| ⑦ その他(行政とのパートナーシップ、良質な住宅によるまちづくり) | | |

概要(200文字程度):

昨年報告した、南幌町で展開されているモデル住宅事業「みどり野きた住まいるヴィレッジ」の続報。

5月中に5棟が竣工予定。引き続き、モデルハウスの販売につなげるためのイベントを展開中。

引渡し後も質の高いまちを維持するしくみとして、新しい町内会の設立や協定の作成などを

JIA北海道支部がコーディネーターとなりながら検討中。

日本版CABE(建築・まちづくり支援機構)を考える

「きた住まいるヴィレッジ」

JIA北海道支部による、
行政との協働による地域住宅づくりの取り組み



照井康穂 JIA北海道支部 副支部長
山本亜耕 きた住まいるヴィレッジ検討委員会 委員長
小倉寛征 きた住まいるヴィレッジ検討委員会 委員長

←JIA関東甲信越支部機関紙
ブルチンへの寄稿記事

＜その他の状況＞

1. 外構計画

現在は千鳥配置の空地部分の造園、植栽についてチーム間で調整中。

2. 家具

オープンヴィレッジに合わせて道内家具作家、メーカーによる展示会を企画中。

オープンから2週間程度、展示を行う予定。

3. イベントの企画

建売なので集客、販売につながるイベントも企画中。

バスツアーや町内イベントとの連携、移住者向けの情報発信などを企画。(北海道庁、南幌町との連携)

4. 視察・見学対応

関係者、大学や専門学校からの見学申し込みが多数有り。

職能の周知や北海道の技術を広く伝えるため出来る限りの対応を検討している。



「きた住まいるヴィレッジ」とは

札幌や千歳空港から車で40分の田園都市、南幌町における新たなライフスタイルを提案するモデルヴィレッジ(住宅展示場)です。特徴としては、①北海道から委託を受けたJIA北海道支部が中心となり企画、コンセプトの作成を行ったこと、②モデルハウス建設事業者は建築家と地域工務店の協働チームであること、③北海道と南幌町、北海道住宅供給公社、6組の事業者、さらにオブザーバーとして北方建築総合研究所、北海道ビルゲーズ協会、アドバイザーとして北海道支部が連携を取り、ヴィレッジの実現をサポートしていることなどが挙げられます。

モデルハウスは、半年間の公開後に販売を予定しています。現在(2017年11月)、着工に向けて6組の建築家と工務店が設計を進めています。途中経過を持ち寄った定例会では、コーディネーターの照井副支部長を中心に、模型を並べ、各住戸の計画だけでなく隣接する建物との関係性や外構などの検討も重ねています。

「きた住まいるヴィレッジ」の背景

北海道では近年、大手ハウスメーカー(HM)の進出が続き、地域工務店の存続が危惧されています。積雪寒冷地の技術が広く普及していく中で、HMと地域工務店の差別化が難しくなったことが一因です。これからの地域工務店は、技術だけではなく、北海道独自のデザインやライフスタイルと技術が融合した住まいの提案が求められています。一方、北海道は2年前から推進している「きた住まいる」^{※1}の普及への効果的なPR方法を検討中であり、北海道住宅供給公社は宅地の販売不振を抱え、既存の方法にとらわれない販売戦略を模索していました。また、人

口減少や高齢化が進む南幌町でも、効力のある移住定住促進策が求められていました。そのような中、北海道、北海道住宅供給公社、南幌町より北海道支部に「きた住まいるヴィレッジ」への協力要請があり事業が開始しました。JIAに期待されたことは主に、課題を解決する企画力、事業者としての行動力、消費者への訴求力でした。「きた住まいるヴィレッジ」の概要

そこで、長年、北海道の住宅産業を主導してきた積雪寒冷地の住宅技術に加え、空間や生活の質と快適さを両立できるコンセプトとして、「クオリティーファースト」を提案。「小さく豊かに暮らす・まちの魅力をみんなで育む・長くていいに暮らす」を具体的方針とし、主な設計ルールを下記のように決めました。

- ・敷地を千鳥模様で販売し、空地を有効活用
- ・テラスや車庫を設置し、外構を一体的にデザイン
- ・約100坪の敷地にできるだけコンパクトな住宅
- ・季節に応じて内外を柔軟に活用できるプラン
- ・基本性能に北方型住宅ECO、長期優良住宅の取得
- ・構造や仕上げへの地域材活用、薪ストーブの設置
- また、補助金や助成金(子育て世代住宅建築助成金)を活用して事業性の確保を図っています。

現在までの成果と今後の課題

関係者にJIAの理念や能力を理解していただく良い機会となっています。また、地域工務店と建築家の良好な関係が築かれつつあります。一方で事業リスクの管理や、建築家の立ち位置の不明瞭化などの課題も見えてきました。また、事業後も継続的に関われるしくみづくりの必要性を感じています。(小倉寛征)

※1: 安全で良質な家づくりの実現を目指して北海道が定めた事業者登録制度。詳しくは「きた住まいるランド」<http://www.kita-zumai.jp>を参照。

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 首里まちづくり研究会が第8回地域再生大賞・優秀賞を受賞

支部 : 沖縄

記入者: 久高

記入日: H30.5.31

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|----------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| 7 その他() | | |

概要(200文字程度):

副支部長であります伊良波が理事長を務める 首里まちづくり研究会が第8回地域再生大賞の優秀賞を受賞。メンバーには、JIAの会員、行政もおりそれぞれの得意分野を生かした取り組みがなされ 行政との意見交換もたびたび行われ地元有志、行政とハードとソフト面でつながるいい機会となっております。

第8回 地域再生大賞授賞式に参加しました

2月9日、第8回 地域再生大賞授賞式が東京の都市センターホテルにて行われ、首里まちづくり研究会の伊良波、事務局前嶋が参加しました。



良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : おくりえプロジェクト

支部 : 北陸支部 記入者: 山田 憲子 記入日: 2018.5.7

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|----------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| ⑦ その他() | | |

概要(200文字程度):

年に200件以上の町家が姿を消している金沢。その町家の最後を彩り、見送りたい!そんな想いから始まったプロジェクト。取り壊される町家を「送る」から始まったが、時代の流れと共に、新たな住まい手に「贈る」に変化している。市内を中心に40回開催。(2018.5現在)遠方からの参加者も多く、宮崎や秋田で開催されたことも。家はぴっぴか、心はぽっぴか。毎回笑顔が集う、あたたかなプロジェクトとなっている。これからも、ひとつひとつを大切に、永く続けてゆきたい♡

右:北國新聞.2014.6

下:政府海外広報誌

「Highlighting JAPAN」2015.6

最期を送る、新住民へ贈る



町家の清掃に励む参加者 一片町2丁目

「町家おくり」広がる

改築や取り壊し前の町家を清掃する「おくり」活動が今年、開始から5年を迎え、勢力が口コミで広がり、片町2丁目では21日に行われた活動には県内外から約100人が参加。昭和の輪が広がっている。町家の最後を「送る」、改築後の新たな住民へ「贈る」心を込めた活動で盛り上げ、感謝を込めた。

県内外から清掃参加者

通算28軒目の活動となった日は、市民のボランティア団体「つなぎ隊」のメンバーや北陸三県から集まった協力者が、3年前から空き家になっていた隣建の町家に入った。参加者は、長年かけてきた畳は、1日がかかりで町家の清掃を終えた。中には金沢の町家の構造を熟知し、家の中にあつた土や古めかしい小物入れ、風呂敷などの小物も、おくりの品を探したりする人もおり、町家の中で積み重ねられた時間の長さに思いを寄せた。

改築や住居の設計を行う1級建築士や木匠のりこさん(38)「材木町」が2009年、職人の技を継ぐ町家に「死化粧」を施したいとの思いで、建築家仲間ら10人ほどで始めた。町家に残る家具や日用品を処分するに悩む人も多かった。北陸に限らず、東京や岡山静岡からも参加者が集まるようになった。21日に清められた町家は、改築後にフランス料理店となる。やまさん(58)は最近の活動場所は「贈る」が増えたと、さよさ、また、町家合わせたおくり方を考えて、未永く活動を続けたいと話した。

A HUMAN CIRCLE ENFOLDING PAST AND PRESENT

The theme of Project Highlighting Japan and government, bridging these together through a network of human connections. A city is connected through human bonds, the city is a human circle. Project Highlighting Japan is a human circle.

THE HUMAN CIRCLE

Introduction: The theme of Project Highlighting Japan and government, bridging these together through a network of human connections. A city is connected through human bonds, the city is a human circle. Project Highlighting Japan is a human circle.

However, there is a risk of a loss. Some people who live in the city and who are not in the city are not in the city. Some people who live in the city and who are not in the city are not in the city. Some people who live in the city and who are not in the city are not in the city.

Through the project, the people who live in the city and who are not in the city are not in the city. Some people who live in the city and who are not in the city are not in the city. Some people who live in the city and who are not in the city are not in the city.

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 「きた住まいるヴィレッジ」

支部 : 北海道

記入者: 菅沼秀樹

記入日: 2017/9/26

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|-----------------------------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| ⑦ その他(行政とのパートナーシップ、良質な住宅によるまちづくり) | | |

概要(200文字程度):

北海道庁が進めている、良質な住宅事業者を登録・公開する制度「きた住まいる」の普及等を目的に、南幌町で展開されるモデル住宅事業「みどり野きた住まいるヴィレッジ」プロジェクトにおいて、JIA北海道支部は企画立案業務を北海道庁から受注し、コーディネーターの役割を果たす。又、事業者チームにも、JIA正会員が参加し、新たなしくみによるまちづくりに取組んでいる。

建築家と地場工務店で創る「みどり野きた住まいるヴィレッジ」



南幌×暮らし×住まい クオリティ・ファーストという考え方



大切なのは、暮らしのクオリティ

暮らすことは日々のこと。だから、小さなことにも喜びを感じられる。心豊かな日常であらう。家族の時間。ご近所との交わり。地域社会とのつながり。裏面的暮らし。自然とのふれあい。利便性だけでなく、豊かな「暮らしのクオリティ」を何より大切にすること。それが「クオリティファースト」の考え方です。

南幌町で始まる、クオリティ・ファーストの暮らし

都市と田舎のバランスがはたよい南幌町でこそ実現できる「クオリティ・ファーストの暮らし」。それが、新たな住まいの可能性を日々考え続けている建築家が描いた「みどり野きた住まいるヴィレッジ」の家です。例えば、分譲のスタート時点では、隣地も合わせて購入できるより広大な敷地に販売し、2区画分の広い視野と秩序ある周辺

みを住人に提供したいと考えたのも、そのひとつ。隣地にはベンチやあずま屋。ゲスト駐車場や子どもの見守りスペースなど、住人が互いに利用できるシェアリングのしくみづくり。高層と空間を共有することも考えます。また、個々の住宅では屋外・半屋外空間を室内空間とつなぐ。住の豊穡以上の広がりを感じられるなかで、ゆどりの時間を測んでもらいたいと考えています。

“まち”の魅力を、みんなで育む

暮らしのクオリティが高く、住む人が愛着をもてる“まち”へ。大切なのは、クオリティ・ファーストの道筋に沿って、みんなで“まち”を育てていくこと。「みどり野きた住まいるヴィレッジ」に関わる人たちがみんなで、言葉にわたって“まち”を見守り、育んでいきたいと思います。

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 空き家空き地コンペ その後の展開

支部 : 関東甲信越支部

記入者: 長井淳一

記入日: 2017/9/20

カテゴリ : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|----------------|-------------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| ④ コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| ⑦ その他(| まちづくり活動への支援 |) |

概要(200文字程度):

2016年6月に開催された関東甲信越支部大会2016群馬の企画の一つとして、「ここにあるタカラもの・空き家空き地コンペ」を実施した。群馬県前橋市旧中心市街地に隣接する、東西300m×南北250mの三角形のエリアを対象として、エリア内に点在する空き家・空き地の活用を求めるとともに、エリア全体のバリューアップを求めるものであった。3ヶ月の短期間であったが、住民、市民、行政、大学、応募者、JIAでこの課題を共有できたことは大きな成果であった。しかし、現在のところ提案が実現に至っていないことは課題であり、反省点である。一方、方向は少しそれるがその後の展開がみられている。コンペ後、審査員を含め応募者間のネットワークが生まれ、コンペ対象エリアを拠点としたまちづくり的活動「さんかくの会」が始まり現在も継続している。続いて、行政との連携事業として、2017年1月に「コミュニティワーク勉強会」をJIAと前橋市で共催した。近々では、コンペエリア内の企業から、空地活用の企画オファーがあったところである。またこれらの間、10月に大阪大会「空き家空き地ミニフォーラム」で、12月に宮城地域会「リノベコンペ審査会」で本コンペを紹介する機会があった。



「コミュニティワーク勉強会」



「さんかくの会」

(JIA全国まちづくり会議)

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 奈良市東向商店街アーケードデザインコンペ

支部 : 近畿支部 記入者: 荒木公樹 記入日: H29.9.27

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|----------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| ④ コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| 7 その他() | | |

概要(200文字程度):

奈良市の旧市街を代表し、老舗が並ぶ東向商店街の既存アーケードの改修のためのデザインコンペ。現在のアーケードは、1984年(昭和59年)に完成、デザインの凡庸化とともに劣化が進み、照明のLED化も課題となっている。商店街の構成も30年で様変わりし、老舗が減る一方で新業態が参入、奈良市民の台所よりも観光へ依存度が大きくなっている。また、大阪(難波)・京都と直結する近鉄奈良駅前に位置し、奈良公園からも至近であることから終日観光客で賑わう場所に位置する。奈良の玄関口に相応しいサインに作り替えるデザインを求める。

設計コンペティションの概要

主催/奈良市東向商店街協同組合・協力/公益社団法人日本建築家協会近畿支部
 事業主/奈良市東向商店街協同組合
 運営事務局/奈良市東向商店街協同組合・公益社団法人日本建築家協会近畿支部

コンペティションの形式と審査方法

①2段階選定方式②1次審査では匿名応募図書を審査し、入選案を5点~10点程度選定③2次審査では顕名で公開プレゼンテーションを行い案の内容と実現性を確認④2次審査では最優秀賞を1点、入賞を2点程度選定

スケジュール(全て平成29年度)

- プレス発表 4月25日(火)(奈良市記者クラブ)
- 公示 5月08日(月)~(JIA近畿・東向HP)
- 応募要項の配布・応募登録開始 5月10日(水)~(JIA近畿 HP)
- 質疑提出期限 7月14日(金)17:00必着
- 応募登録締切 7月31日(月)
- 質疑回答公布 8月7日(月)(JIA近畿 HP)
- 応募作品の提出期限 9月15日(金)17:00必着
- 第一次審査 10月5日(木)
- 第二次審査 10月22日(日)

審査委員会

三井田康記(幾中央大学教授/人間環境デザイン)、井上久実(日本建築家協会近畿支部長)、長坂大(京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科教授・奈良県景観審議会委員)、倉本宏(奈良まちづくりセンター理事・奈良市美術家協会)、中川佳英子(奈良デザイン協会会長)、中山曜誠(東向商店街協同組合理事長)

応募資格他

応募者(個人又は複数人での応募の場合は代表者)の資格は不問。配布される図面が理解でき、提案図書を表現できる事が必須条件。



奈良のかお デザイン募集

東向商店街アーケード正面デザインコンペ

アーケードサインデザイン 実地コンペティション
 今回の応募は東向商店街の近鉄駅前と三条通り入り口のサイン計画です。
 奈良の玄関口に相応しいデザインを公募する予定です。

- 応募締切 平成29年7月23日(月)
- 作品の提出期限 平成29年9月15日(金)
- 資格 資格は問いません。 建築図書を添付し、申請できる事が必須条件です。

応募に関する詳細は、次のホームページにて確認してください。 <http://www.jia.or.jp/nc/>
<http://nagashima.jp/>

運営事務局/奈良市東向商店街協同組合・公益社団法人日本建築家協会近畿支部
 主催者/奈良市東向商店街協同組合 協賛/公益社団法人日本建築家協会近畿支部
 後援/奈良市・奈良県美術家協会・公益社団法人奈良街づくりセンター
 /奈良デザイン協会、公益社団法人奈良市観光局

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 兵庫県(淡路島)洲本市炬口まちづくり支援事業

支部 : 近畿支部

記入者: 荒木公樹

記入日: H29.9.27

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|----------------|---------|----------|
| ① まちづくりへの支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| 7 その他() | | |

概要(200文字程度):

洲本市炬口地区にて、近畿支部都市デザイン研究会と兵庫地域会が2015年度よりまちづくり支援を開始。

初年度の2015年度は、夏祭り、県の里山整備補助事業の視察、2回にわたり地域住民を対象としたタウンミーティングを実施。2016年度は、地域住民とのヒアリングとミーティングを重ね、まちづくりへの関心を高めるための活動を実施。今年度は地区内の海水浴場で関西大学の学生たちと7月31日～8月5日にわたり、地域住民・海水浴来訪者との交流を目的とした「海の家」を運営。

洲本市炬口地区は、大阪湾に面する洲本港の北側に位置し、漁業を生業としてきた世帯が多数を占める集落である(人口790、世帯数370)。2013年4月13日に淡路島を震源とする地震が発生。当地区では震度6弱を記録、倒壊を免れたものの多くの家屋が屋根瓦の落下等大きな被害を受けた。当地区では、震災発生当時40数軒の空き家が存在し、人口減少と高齢化の進行とともに南海トラフ地震での発生が想定される津波被害への対策が必要となっている。

集落の背後には炬口城址と呼ばれる山城が遺構として残る竹林を抱えた里山がある。狭隘であるものの、魅力的な路地空間と藪のまちなみが存在し、それらがかつての漁村集落の面影を伝えている。そして漁港の脇には海水浴場とヨットハーバーがあり、まちづくりに際し新旧の地域資源を通した様々な可能性を見出させるのではないかと考えている。

JIA近畿支部都市デザイン研究会と兵庫地域会は、2015年度より合同で、炬口地区でのまちづくり支援を公益事業のモデルケースとして、地域住民の方々とともに模索しながら取り組んでいる。

今夏に運営した「海の家」では、朝のラジオ体操に始まり、午前中は地域の子供たちを対象に竹細工のWS、夜は地域の住民を対象にした持ち寄りBARを開催した。

8月4日には、地域住民を交えてまちづくりセミナーを開催。下記の講師とテーマにて他地域のまちづくり事例を地域の住民の方々に紹介した。

「アメリカ留学(カリフォルニア大学バークレー校環境デザイン学部)の体験について/榎戸春日」

「京都府八幡市男山地域におけるまちづくり/辻村修太郎」

「神戸市北区淡河地区におけるまちづくり活動/村上隆行」

「城下町洲本レトロなまち歩き/栄宏之」



2016年度の活動風景

(JIA全国まちづくり会議)

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : (仮称)ジョイント企画JIA広島冬イベント×公開まちづくりセミナー

支部 : 中国支部 広島地域会

記入者: 千原康弘

記入日: H29.9.25

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|----------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| ④ コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| 7 その他() | | |

概要(200文字程度):

建築士会と合同で、一級建築士事務所大西麻貴+百田有希/o+h の

大西麻貴さんをお招きしてのセミナー準備中です(H29.12.1予定)。従来のお役所的な建築より

プロポーザルから生まれる建築はまちの期待度も違うようです。

喜んで使ってもらえる建築が中心にあり、良好なまちづくりの方向性が見えてくるのでは？

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 津嘉山酒造修復2017年終了(登録有形文化財・建造物)

支部 : 沖縄

記入者: 久高

記入日: 2017.9.25

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|--|----------------------------------|-----------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 1 まちづくり協議会への支援 | <input type="checkbox"/> 2 審議会支援 | <input type="checkbox"/> 3 行政との協定 |
| <input type="checkbox"/> 4 コンペ・プロポーザル支援 | <input type="checkbox"/> 5 広報活動 | <input type="checkbox"/> 6 教育活動 |
| <input type="checkbox"/> 7 その他() | | |

概要(200文字程度):

1928年に建築された名護市の津嘉山酒造が文化庁の助成金を含めて保存修理費総額3億6700万円がいよいよ完了
支部の役員でもあります比嘉伝英氏が保存の会会長を務め、いろいろイベントを立ち上げるなど、地域や
行政の協力得て、6年の工期で年内(2017年)に無事終 素通り観光の脱却して
工場を訪れるリピーターも増え観光と連携して地域活性化につながり早くも反響が広がっているようです。



(JIA全国まちづくり会議)

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 行政への意見書

(前回の会議の指)

支部 : 沖縄

記入者: 久高

記入日: 2017.9.25

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|----------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| 7 その他() | | |

概要(200文字程度):

県の入札やプロポーザルコンペにおいて総合評価方式においての採点方法で

JIA沖縄支部より意見書を提出

JIA意見書

・(公社)日本建築家協会(JIA)認定の登録建築家、及び(公社)日本建築士会認定の専攻建築士についても採点基準を設けてもらいたい。

特に登録建築家制度は、3年に一度の更新の際に登録建築家認定評議会を開催し、第三者機関(弁護士会長、消費者センター長、他会長)に認定頂いている制度で、CPD108単位/3年(次年度より36単位に改変)も更新条件にしています。JIA認定ではありますが社会性や自己研鑽を確実に実行することにより公益を保護することに繋がります。

・建築家倍賞責任保険(ケンバイ)への加入の有無について採点基準を設けてもらいたい。ケンバイは施主を守る制度で、ある意味設計事務所の社会的責任を担保するものです。

・受賞歴で公募型設計協議に過去5年の条件が付いていますが、そもそも5年間の公募型設計競技数が少ないので、加点社が偏り不公平さを感じます。ある程度公募型設計協議数が増えるまでは「過去5年間」の条件は無しにしないでいただけないでしょうか。

・地域貢献事項で会長(支部長)、副会長(副支部長)の採点基準に年度期間(H22度~H26度)を定めていますが、会長、副会長は他の役員と異なり貢献度はかなり大きいと思います。期間を定めなくて全員加点すべきだと考えます。

役員については、年度を定めて構わないと思います。

・CPD制度が採点基準にないのはどうしてでしょうか。所属する建築士全員の点数を合計して加点すべきだと考えます。

・地域貢献については、ボランティア活動なども評価していただければと思います。

例えば、専用申請書に活動内容を記載し、自治体やNPOから活動認定をもらうということも実質的な地域貢献になると考えます。

(JIA全国まちづくり会議)

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 実績を問わない公募プロポ事例

支部 : 北海道 記入者: 菅沼秀樹 記入日: 2017/6/9

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|-----------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| ⑦ その他(プロポーザル情報) | | |

概要(200文字程度):

北海道芽室町役場庁舎
道内に本支店があれば
実績は問わない。

公募プロポ、実績問わず

芽室町 役場庁舎基本設計

「芽室町は20日、改築を目標とする庁舎の基本設計者選定プロポーザル審査会の初会合を町内のあつらで開いた。6月1日付で公募する実施要領案が決定。道内に本・支店がある単体が共同体の一般建築事務所であれば、基本的に審査実績は問わない。事務所、大小にかかわらず、道内で活躍する設計者にできるだけ参加してもらいたい」と町は説明する。

来月1日公告へ実施要領案

公共建築の設計者選定は町は20日、改築を目標とする庁舎の基本設計者選定プロポーザル審査会の初会合を町内のあつらで開いた。6月1日付で公募する実施要領案が決定。道内に本・支店がある単体が共同体の一般建築事務所であれば、基本的に審査実績は問わない。事務所、大小にかかわらず、道内で活躍する設計者にできるだけ参加してもらいたい」と町は説明する。

町は20日、改築を目標とする庁舎の基本設計者選定プロポーザル審査会の初会合を町内のあつらで開いた。6月1日付で公募する実施要領案が決定。道内に本・支店がある単体が共同体の一般建築事務所であれば、基本的に審査実績は問わない。事務所、大小にかかわらず、道内で活躍する設計者にできるだけ参加してもらいたい」と町は説明する。

北海道建設新聞

2017年 (平成29年) 5月30日 火曜日

HOKKAIDO KENSETSU SHIMBUN.

発行所 北海道建設新聞社
〒960-3024札幌市中央区北4条西17丁目1番11
TEL(011)611-6311 FAX(011)621-2913
<http://e-kensin.net/>

旭川支社(0166)26-2541
苫小牧支社(0144)33-0161
帯広支社(0155)22-0401
函館支社(0138)52-3870
釧路支社(0154)41-3832
室蘭支社(0143)25-2444
小樽支社(0134)33-0806
北見支社(0157)23-4666
室蘭支社(0143)24-5188
釧路支社(0164)42-2443
旭川支社(0162)73-1830
網走支社(0152)44-2875
©北海道建設新聞社2017

中道リリース

元氣からはじめます

既設ダム活用盛る

札幌開建 雨竜川河川整備計画の変更原案

雨竜川河川整備計画(委) 雨竜川では2017年

札幌開建は20日、札幌市内の北海道河川局研究センターで開いた第2回雨竜川河川整備計画(委)委員会の第2回委員会で、雨竜川河川整備計画の変更原案について、委員から意見を述べた。委員からは、雨竜川河川整備計画の変更原案について、委員から意見を述べた。委員からは、雨竜川河川整備計画の変更原案について、委員から意見を述べた。

きょうの紙面 TOPICS

- 英寿会が江別市の特養ホーム公告 (2面)
- 道建設部、岩見沢中央団地を新設 (12面)
- 室蘭市港南町急傾斜地で緊急改築 (13面)
- 官公庁の入札情報 (7-10面)

透視図

「透視図」は、設計者の視点から見た建築物の姿を表現する。透視図は、建築物の空間的構成や、周囲の環境との関係性を表現する。透視図は、建築物の空間的構成や、周囲の環境との関係性を表現する。

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 第3回沖縄建築賞

支部 : 沖縄

記入者: 久高

記入日: 2017.6.5

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|----------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| 7 その他() | | |

概要(200文字程度):

第3回沖縄建築賞の発表が5月25日にありました。

実行委員会の構成団体としてJIA沖縄支部が含まれていましてとして 審査委員には現在の当間支部長 審査委員長にJIAの会員(沖縄支部顧問)でもあります古市徹男先生。

入賞7作品中4作品が会員の作品でして 明るい話題でした。

■一般紙に顔写真入りで大きく掲載されたことで 若手の建築家に夢を与え市民に 建築やまちづくりについて興味や関心を持っていただけたと思います。



良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 沖縄県総合評価採点表について

支部 : 沖縄

記入者: 久高

記入日: 2017.6.5

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|---------------------------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| 7 その他(3会で 要望書、 JIA沖縄支部より意見書提出) | | |

概要(200文字程度):

下記添付

総合評価点 110点以上がないと ある一定の規模の入札に参加できない。

内容について意見書提出

建築関係コンサルタント名簿(総合評価点別) 採点表

事項	評価項目	配点	得点	備考	
経営事項	資本金	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	5		
	営業年数	年 1~10		(※1)	
	年間平均家賃高	円/㎡ 1~70		平成29・30年コンサル入札参加申請内容を記入	
	品質保証	ISO9001 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ISO14001 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	5 3		
小計				上限90点	
技術的事項	建築関係資格者	一級建築士	人	3	
	建築設計一級建築士	人	3		
	建築構造士	人	2		
	二級建築士	人	1		
	建築コスト管理士	人	1		
	建築管理責任者	人	1		
	建築関係適合認定資格者	人	3		
	耐震診断技術者	人	1		
	キャスビー建築評価員	人	1	(※2) 証明書添付	
	建築関係資格者	建築設備士	人	3	
	建築設計一級建築士	人	3		
	一級電気工事施工管理技士	人	2		
	一級管工事施工管理技士	人	2		
	二級電気工事士	人	2		
	甲種消防設備士	人	2	(※1) 平成29・30年コンサル入札参加申請内容を記入	
	電気主任技術者	人	2		
	給水設備工事主任技術者	人	2		
	二級電気工事施工管理技士	人	1		
	二級管工事施工管理技士	人	1		
	第二種電気工事士	人	1		
	乙種消防設備士	人	1		
	受賞等	公共建築賞	回	15	
	公共建築特別賞	回	10		
公共建築優秀賞	回	5			
沖縄県建築設計技術賞(優秀)	回	5	(※2) 証明書添付		
沖縄県設計技術賞(優秀)	回	3			
沖縄県設計技術賞(佳作)	回	1			
小計				上限180点	
地職員以外の事項	建築士会	会長	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	5	
	副会長	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	3		
	建築士事務所協会	会長	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	5	
	副会長	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	3		
	設計設計事務所協会	会長	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	5	
	副会長	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	3		
	建築家協会	支部長	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	5	
	副支部長	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	3		
	沖縄県建築家協会	人	5		
	沖縄県建築士等協会	人	5		
	沖縄県建築士等協会	人	5		
	建築関係者	人	5	(※2) 証明書添付	
	沖縄県建築士事務所協会	<input type="checkbox"/> 会長 <input type="checkbox"/> 副会長	5		
	沖縄県建築設計事務所協会	<input type="checkbox"/> 会長 <input type="checkbox"/> 副会長	6		
	沖縄県建築士会	人	1		
	日本建築家協会沖縄支部	人	1		
	日本建築家協会	人	1		
	建築関係技術者協会	人	1		
	日本建築家協会	人	1		
	建築関係者	人	1		
	建築関係者	人	1		
	沖縄県建築士会住宅補助事業委員会	人	1		
	又は専門業務員	人	1		
原則地方裁判所所属建築専門員	人	1			
小計				上限90点	
総合評価点				点	

注: (※1) 平成29・30年コンサル入札参加申請内容を記入 (技術・建築関係へ申請した内容)
(※2) 採点した内容を確認できる資格者証又は受賞等の写しを添付書に提出

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 魅力ある建築物創造事業

支部 : 中国支部

記入者: 山田 暁

記入日:

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|----------------|---------|-----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 ◎行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| 7 その他() | | |

概要(200文字程度):

広島県は、平成25年度から、新たに「魅力ある建築物創造事業」を創設し、

- ・ 広島型建築プロポーザルによる設計者の選定
- ・ 小規模公共建築物を対象とした学生コンペ
- ・ 魅力ある建築物の表彰制度創設 など、広島発の取り組みを積極的に進めています！

■ 広島型建築プロポーザル方式

この方式の特色は、従来のような競争入札により価格で設計者を選定するのではなく、良い提案を提出した者を設計者として選定することです。

広島県では、魅力ある公共建築物の創造に向け、最も適した設計者を選定するため、次の工夫を盛り込んだプロポーザル方式を実施しています。

- 1 「参加資格のオープン化」
- 2 「建築関係団体との協定に基づく審査員選定」
- 3 「技術提案を重視した審査」



■ 上記の仕組み⇄市町への普及(県の技術的支援を受けたもの)

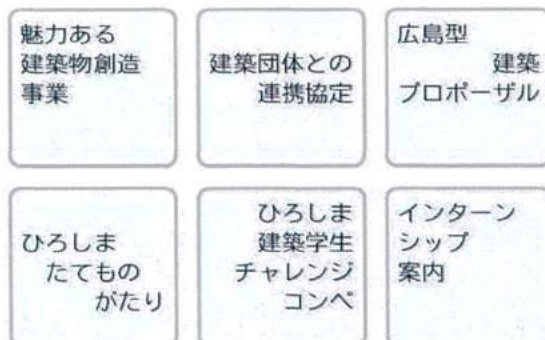
平成25年~27年 13案件の実績

■ インターンシップ募集 | 魅力ある建築物創造

魅力ある建築物の持続的な創造に向けたクリエイティブな人材育成の一環として、

広島型建築プロポーザル方式により選定された次の設計事務所において、インターンシップを募集し

■ 仕組み



(JIA全国まちづくり会議)

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : JIA神奈川と藤沢市との「建築物の耐震改修の促進及び災害時の協力に係る連携協定」

支部 : 関東甲信越支部

記入者: 三原 栄一

記入日: 2017.5.31

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|----------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | ③ 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | ⑤ 広報活動 | ⑥ 教育活動 |
| 7 その他() | | |

概要(200文字程度) : JIAが、一度も連携していない行政機関と地域協力連携していくための事例

■藤沢市との連携協定までの経緯 地域に根差した建築家の活動～こども目線のまちづくり活動

歴代JIA神奈川代表が中心となり、横浜市や神奈川県との地道な繋がりを土台にして、現飯田善彦代表の実行力と推進力から、2014年に横浜市とJIA単独で、まちづくり・建築分野の包括連携協定が締結されました。

一方1997年、湘南在住の建築家5人がコアとなり、藤沢市内で行政、議会、学生、市民有志が結集し「ふじさわこどもまちづくり会議実行委員会」を立ち上げ、今日まで継続しています。

このボランティア事業は今年で満20年を迎え、三代にわたる藤沢市長に見守られていることが行政・議会・教育委員会、そして何と云っても市民に親しまれる活動となっています。この実績があつてこそ、今回藤沢市との連携協定締結に至っているのです。

その目的:

こどもたちの感性のすばらしさと集中力のたくましさ、地域教育の中で育み、こどもたちが大人になった時に、自分のまちを自慢でき、愛着をもってもらうきっかけをつくるのが目的です。そして、他の小学校や学年の違う子どもたちと一緒に、学生・社会人スタッフと協力しながら一つのまちをつくり上げる達成感と喜びを感じてもらふことで、まちづくりの基本である人との関わりを学んでもらふことも、この活動の特徴です。

具体的な内容:

この活動は1998年の第1回大庭地区から始まり、毎年1回(第12回・13回は同年春秋2回)秋の週末2日間藤沢市内13地区を毎年変えて開催し、昨秋第20回鵜沼地区記念大会を開催しました。参加者は、昨年度より参加人数を増員して、藤沢市内在住の小学生50名が対象です。スタッフは、コアの社会人20人程度に、開催地区の市民ボランティアと学生30数名からなります。

一日目にこどもたちがスタッフと共に開催地区を散策して「現在」を知り、地域の方にそのまちの歴史について講義して頂き、その資料を通じて「過去」を学びます。その上で、こどもたちが自分のお父さん、お母さんの年齢になった時、そのまちがどんなまちに変わっていたら良いかを話し合い、一つの結論を決定します。その会議決定に従った30年後の「未来」のまちを、1日目後半から2日目に掛けて制作(1/500の都市計画模型)します。

さて話をJIA神奈川にもどします。

その次なる提携先として、2015年飯田代表から私に湘南エリアの行政に絞られてのご相談があり、それならば湘南のへそである藤沢市が、上記活動を通じて行政との風通しもよく最適ではと答申し、同年2月6日に鈴木恒夫藤沢市長との面談が実現しました。

しかしながら、横浜市と異なり当会と藤沢市の繋がりが全く無かったため、古くから藤沢市と提携のある神奈川建築士会や神奈川県建築士事務所協会を含めた三会と藤沢市との連携協定を、二年の長きにわたり調整を行い、2017年2月15日に「建築物の耐震改修の促進及び災害時の協力に係る連携協定」を締結しました。

■県域他行政機関との今後の連携

単独ではなく3会との連携、且つ耐震改修と防災についてのみという横浜市より窮屈ではありますが、今後横浜市のような包括連携協定へと進めていきたいと、藤沢市行政担当者とも継続して協議しています。何れにしてもJIAが、これまで関わっていなかった地方行政との大きな一歩であると考えています。ゼロから1が最も難しいことはすべての活動で共通した常識です。横浜市との一歩無くして藤沢市との連携協定はありませんが、このふたつの協定を機に、JIA神奈川では、第三、第四の自治体との連携を結んでいきたいと考えています。

(JIA全国まちづくり会議)

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 目黒区景観アドバイザー会議

支部 : 関東甲信越支部目黒地域会

記入者: 棚橋廣夫

記入日: 160325

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|----------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | ② 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| 7 その他() | | |

概要(200文字程度):

目黒区の「良質な建築・美しい街づくりの萌芽事例」についてご報告いたします。

目黒区は「景観法」に基づき東京都から「景観行政団体」に指定されたことを受けて平成21年10月1日に「目黒区景観条例」を施行した。又、東京都の「東京都景観計画」を継承するかたちで「目黒区景観計画」を策定し、目黒区全域における良好な景観の形成に努めることとした。目黒区景観条例において事前協議を義務づけられた建築行為等を調査審議するために区長は「目黒区景観審議会」並びに「目黒区景観アドバイザー」を設置した。これを受けて、目黒区都市整備部都市計画課より平成22年4月以降に開催の上記会議の委員を初年度審議会委員については建築士会並びに建築士事務所協会から1名づつ、景観アドバイザーについてはJIA目黒地域会から1名の推薦依頼があった。任期は2年で以降各建築団体が持ち回りで委員を選出することでスタートしたが、今日まで諸事情からこの分担は変更されていない。建築家、造園家など専門家(景観アドバイザー)からなる「景観アドバイザー会議」において、大規模指定建築物(延べ5,000㎡以上かつ高さ15メートルを超える建築物)並びに特定大規模指定建築物(延べ10,000㎡以上)などの案件について事業者に対し助言を与える。景観アドバイザー制度を創設することにより事業者や設計者による自主的な景観形成の取り組みをプレゼンテーションする機会を与えるとともに、専門的観点からの専門家の助言により、質の高い景観形成を図ることを目的としている。既に6年を経過した本制度の運用をどうして、景観アドバイザーの助言により景観の改善がなされた事例も多くなり、更に今年度からは義務付けられている1回の事前協議を案件によっては事業者の協力を得て、計画の初期段階から協議できるように努力している。目黒区におけるこうした景観アドバイザー制度の運用は、まさに英国CABEのデザイン・レビューに相当する活動であり、区としても「日本版CABE」を意識して充実を目指している。

JIAの目黒地域会としては、平成22年から平成27年11月までを松原忠策氏が、以降を私、棚橋廣夫が景観アドバイザーとして区に協力している。

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 横浜市との「災害協定・包括連携協定」

支部 : 関東甲信越支部神奈川地域会

記入者: 飯田善彦、青木恵美子

記入日: 2016.03.25

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|---|----------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ① まちづくり協議会への支援 | <input type="checkbox"/> ② 審議会支援 | <input type="checkbox"/> ③ 行政との協定 |
| <input type="checkbox"/> ④ コンペ・プロポーザル支援 | <input type="checkbox"/> ⑤ 広報活動 | <input type="checkbox"/> ⑥ 教育活動 |
| <input type="checkbox"/> ⑦ その他() | | |

概要(200文字程度): 神奈川地域会としては一番の効果は、行政との協定である。

●災害協定 地震発災時の応急危険度判定、建築相談、技術的支援を協力する協定を横浜市と締結(2013.05)

●包括連携協定 まちづくり・建築分野の課題解決に対して包括連携協定を横浜市と締結(2014.07)

快適で魅力的な、災害に強い安全安心なまちづくり、豊かな住生活の実現、環境配慮の建築物普及などが連携事項であり2014年より2年間としたが、今年度更新2年2018年までを合意した。

■包括連携協定への経緯

2014年包括連携協定締結までには、横浜の街並を損なう建築物建設に対して景観シンポジウムを開催し市民に「まち」について働きかけたり、個々の課題を取り上げ連続セミナーを開催したりしたが、それは常に『行政・建築家・事業者』そして市民の目という枠組みで、JIAからの一方的発信にならないように行政と協働体制とした。時には要望書を提示。また地域のマスコミを巻き込み、「まち」の問題として広報を双方発信した。

■包括連携協定の効果

包括連携協定締結後は、横浜新市庁舎DB方式に対する要望書を基に横浜市と協議を開始し、研究金を立ち上げ何度も協議を重ね参考書類も提出し、実際の計画に対しても意見を述べた。その結果は市側がまとめたデザインコンセプトブックとしてDB基本計画要綱となっている。新市庁舎は設計施工者は決定したが、今後も計画だけではなくDBの新しい在り方として「横浜方式」を探っていくよう、更に行政と協力予定である。その第一弾として、4月27日(水)に学会、神奈川県建築士会と共に、横文彦+竹中JVによる新市庁舎計画案デザインレビューが予定されている。

もう一つ、市民へ発信する「公共建築物デザインレビュー」を建築祭のイベントとして馬車道駅で横浜市と2回共催した。デザインレビューを公共の場で開催することで、設計者の意図を市民に伝え理解を得ることが、快適で魅力的なまちづくりであり豊かな住生活の実現であり、環境配慮の建築物の普及になる。

また、レビューを常態化することで建築家の質が向上し、将来入札廃止に向かうことが期待される。

■コンペ・プロポーザル支援

逗子市にダイレクトに働きかけ、プロポーザルを2件開催支援をした。

JIAとしては、建築物単体のコンペ・プロポーザル支援より「まちづくりアドバイザー」のような専門家として係ることが良い。ボランティアでなく専門家として係る仕組みづくりが大切である。

■教育・広報活動

まちあるき・歴史的建造物の調査、セミナーなどを行っている。(行政への働きかけではありませんが)

■「まちづくり協議会」「審議会」という名称ではありませんが、通常の活動として以下があります。

- 建築会議 神奈川建築士会、建築士事務所協会、JIA神奈川の3団体で構成され、年3回程度開催の会議体。情報交換、情報共有を行う。士会委員には行政もいるので、同じテーブルで協議している。行政からの問題提起など含めて現実的な問題を協議する。数年前には公共施設設計者の資格要件としてCPDを加える要望者を県下の各自治体に提出している。
- 学会支所会議 学会神奈川支所を中心とした会議体。3団体の他、行政、県下の大学の先生が加わっている。3団体構成の建築会議より外向き。年1回セミナー(まちづくりや災害問題等)や見学会などで行政と協働しながら市民へ発信している。

(JIA全国まちづくり会議)

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 警察大学校等跡地への活用提案コンクール

支部 : 関東甲信越支部(中野地域会) 記入者: 安達治雄 記入日: 20160327

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|--|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| ⑦ その他(まちづくり関連団体で共催した公開のまちづくりアイデアコンクール) | | |

概要(200文字程度):

主催: 警察大学校等跡地に夢を託す連絡会(通称「夢託」、JIAも一員)
 共催: (社)日本建築家協会中野地域会、(社)東京都建築士事務所協会中野支部、まちづくり推進土地建物協議会、中野まちづくり活動ネットワーク(UCAN中野)。 <注:実務の多くはJIAが担う形となった。>
 協賛: 法人数 30ほど(中野区内の企業・団体)
 後援: (社)東京青年会議所中野区委員会、東京商工会議所中野支部産業活性化委員会、(NPO)エコロジーオンライン

警察大学校等跡地の有効利用という課題は、区議会にもそのための特別委員会が設置される等、1980年代から中野のまちづくりにとっての最重要テーマの一つだった。中野が手に入れられる最後の大規模敷地であり、地域の豊かさへの貢献が様々に期待され、しかも中野のほぼ中心に位置し、中野駅にも至近だからである。

2002年当時はこの警察関係の諸施設の機能移転と国への敷地返還がようやく実現されつつあったが、中野区の財政難が極まっていた時期で、中野区が敷地を入手する見通しは不透明だった。

① 跡地を譲り受けるための中野区作成のゾーニングやスケジュール案に対し、財務省は国有財産を管理しコストベネフィットを追求する立場から難色を示していた。(移転費用や移転先施設新築費用は跡地の売却益が前提。中野区のスケジュール案では売却までには国債利息がかさむこと、等が主な理由で、民間売却を望むようになっていた。)

② 地元行政が計画案の中で想定していた「ゴミ処理工場建設への国庫援助」に対し、ゴミ減少の結果、新規の焼却場はもはや不要、という情勢変化があった。

③ 跡地の広域計画や駅周辺計画とも絡む事柄として中野サンプラザの売却問題が浮上してきた。...等々。

こうした中、状況を打開するための起動エネルギーとして、アイデアコンクールを開催し、参加者の新鮮な知恵と自由な感性とを一堂に集めて検証することが、タイミングとしてぜひとも必要であると考えられた。

このコンクールの位置づけは、したがって、実施推薦案を選び関係機関へ働きかけることを目的とするものではなく、広く建設的意見を集め、跡地利用計画の可能性が、その時点でもなお、いかに多様かつ豊かであるかを探るものであった。

一般の方々にとっても専門家にとっても、ともに身近な都市施策・住環境・まちづくり・等々について関心を持つきっかけを作り、ひいては住民参加型の地域行政に寄与し、また、専門家と一般の方々とのコミュニケーションの増進に寄与することを目的とした。

賞金総額は 30万円とし、JIAがこれの大部分を拠出した。なお、コンクールの成果はCDの形で出版された。<CDの内容を別途 添付>

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : こども空間ワークショップによる住環境教育活動

支部 : 関東甲信越(三多摩地域会) | 記入者: 高田典夫 | 記入日: 2016年3月27日

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|---|--------|--------|
| 1 | 2 | 3 |
| 4 | 5 広報活動 | ⑥ 教育活動 |
| 7 | | |

概要(200文字程度):

中野地域会が2003年に企画・立案市、始めた空間ワークショップは、多くの地域会で実施されていますが、三多摩地域会では、2005年から実施しており、当初から小学校の授業の一環としてこの空間ワークショップを行っています。この空間ワークショップを体験することで、普段見慣れているけど関心を持っていない身近な街並みや住宅に興味を抱き、自分たちが住んでいる環境を見直すことが住環境教育につながるであろうと考えて、この空間ワークショップを続けています。 まちづくりは、ひとづくりから・・・

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 福岡市「都市景観賞」の事業運営の委託

支部 : 九州支部福岡地域会

記入者: 森下

記入日: H28.3.25

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|----------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| ④ コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| 7 その他() | | |

概要(200文字程度):

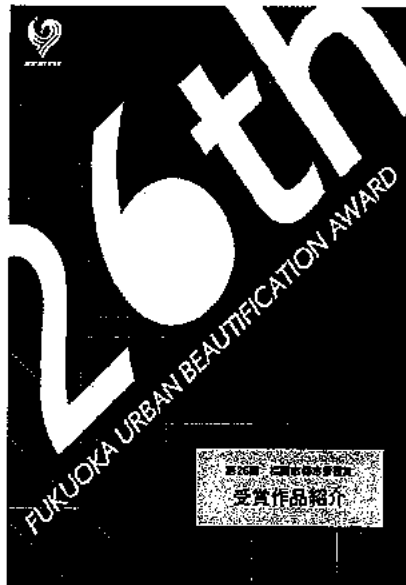
福岡地域会で福岡市から「都市景観賞」の事業運営の委託を受けている。広告代理店との共同受託で、今年で2回目。景観に貢献する建築物、ランドスケープ、橋梁等を公募し審査員による審査会を運営、受賞作品の広報を行っている。



近江橋地区の再開発 近江橋地区

近江橋地区の再開発は、地域の活性化と景観の向上を目的として実施されています。このプロジェクトは、既存の建物を取り壊し、新しい建築物を建設することで、地域のイメージを刷新し、住民の生活環境を向上させることを目指しています。

http://f360do.jp/FUBA2015/



福太郎

福太郎は、地域の歴史と文化を大切にしながら、現代的なデザインを取り入れた建築物です。その外観は、地域の伝統的な建築様式を模倣し、街並みに馴染みやすいデザインとなっています。

この建築物は、地域の景観を向上させるだけでなく、住民の生活環境を向上させることも目指しています。また、地域の活性化にも貢献しています。



多摩川沿いの再開発 (国分市)

多摩川沿いの再開発は、地域の活性化と景観の向上を目的として実施されています。このプロジェクトは、既存の建物を取り壊し、新しい建築物を建設することで、地域のイメージを刷新し、住民の生活環境を向上させることを目指しています。



サテライトオフィスビル (福岡市)

このサテライトオフィスビルは、地域の景観を向上させるだけでなく、住民の生活環境を向上させることも目指しています。また、地域の活性化にも貢献しています。



新築ビル

この新築ビルは、地域の景観を向上させるだけでなく、住民の生活環境を向上させることも目指しています。また、地域の活性化にも貢献しています。

この建築物は、地域の景観を向上させるだけでなく、住民の生活環境を向上させることも目指しています。また、地域の活性化にも貢献しています。

新築ビル (福岡市)

この建築物は、地域の景観を向上させるだけでなく、住民の生活環境を向上させることも目指しています。また、地域の活性化にも貢献しています。

デザインビル

このデザインビルは、地域の景観を向上させるだけでなく、住民の生活環境を向上させることも目指しています。また、地域の活性化にも貢献しています。

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 北福岡まちづくり提案コンペJIA表彰事業

支部 : 九州支部

記入者: 森下

記入日: H28.3.25

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | | | | |
|---|--------------|---|-------|---|--------|
| 1 | まちづくり協議会への支援 | 2 | 審議会支援 | 3 | 行政との協定 |
| ④ | コンペ・プロポーザル支援 | 5 | 広報活動 | 6 | 教育活動 |
| 7 | その他() | | | | |

概要(200文字程度):

九州支部北福岡地域会では毎年まちづくり提案コンペJIA表彰事業を行っている。商店街活性化等まちづくりのテーマでの提案競技会。地域の大学と韓国の大学を含めチーム対抗ワークショップ方式で行っている。地域会会員の大学の先生が実行委員を務め、セミナー等も大会に組み込んでいる。平成14年から実施して、今年14回目。また、以前にまちづくりの支援を地域会で受けていたこともあるが、仕事の配分等でうまくいかないこともあった。

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 地域にあるものを活かして ないものへ育てる！_青石の石垣・みかんの丘

支部 : 四国支部

記入者 : 眞田井 良子

記入日 : 8月25日

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|----------------|---------|---|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | <input checked="" type="radio"/> 6 教育活動 |
| 7 その他 | | |

概要(200文字程度) : 愛媛県八幡浜市の地層は、三波川変性帯に属しているため、青石(緑泥片岩)がたくさん取れる場所です。八幡浜市の景観計画の中にもキャッチフレーズ「潮騒に 蜜柑の香り・・・青い石」が制定されました。これらのことを市民に広く知っていただき、地域の誇りとして捉えて欲しいとのことから、市民の憩いの場所に、高校生を中心としたボランティアによって、日本一の「日の丸みかん」の段々畑を形成する青石の石垣をつくり、蜜柑を育てております。



(JIA全国まちづくり会議)

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 地域にあるものを活かして ないものへ育てる!_かまぼこカーテン

支部 : 四国支部

記入者 : 眞田井 良子

記入日 : 8月25日

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|--|----------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1 まちづくり協議会への支援 | <input type="checkbox"/> 2 審議会支援 | <input type="checkbox"/> 3 行政との協定 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 4 コンペ・プロポーザル支援 | <input type="checkbox"/> 5 広報活動 | <input type="checkbox"/> 6 教育活動 |
| <input type="checkbox"/> 7 その他 | | |

概要(200文字程度) : 愛媛県八幡浜市は、四国の西の玄関口として九州と四国を結ぶ重要な港町です。港には四国最大規模の魚市場、一方海を面して反対側には日本一と名高いみかん山があります。水産加工業が盛んで、水産加工製品を食べる習慣があり、最近では全国的に削りかまぼこがとりあげられ、お土産品としてロングセラーが続いています。生活に密着しているが、ゴミとして捨てられることが多い「かまぼこ板」にスポットを当て、環境問題や社会問題など、様々な問題に対して一石を投じられるものがないだろうかと考えました。機能を持った「かまぼこ板」の東屋を全国から公募し、最優秀案を提案者と市民のボランティアによって制作しました。



(JIA全国まちづくり会議)

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 沖縄未来建築塾開講

支部 : 沖縄 記入者: 久高 担当者: 美濃裕央 記入日: 2016.08.24

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|----------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | ⑤ 広報活動 | ⑥ 教育活動 |
| 7 その他 () | | |

概要(200文字程度):

若手の人材育成を目的とした建築塾が6月に開校しました。40才以下(UN-40)の県内建築系学校に通う学生、建築系就労者を対象者で定員いっぱいの30名の応募があり現在3回目のカリキュラムが終了。

建築、まちづくり、ものづくりについて学び、語り合い見識を深めてもらい意識の向上を図ることで会員にとっても原点回帰でいい刺激の場となるものです。今後JIA会員予備軍の窓口になると思われます。



開校式



初回の講師陣



沖縄県建設業協会
沖縄未来建築塾
2016年度テーマ「フロンティア」ってなかに

沖縄の未来を担う若手建築家の育成を目的としながら、JIA沖縄県支部員建築家及び県内にて活躍中の建築家、更に県内だけでなく沖縄を離れる若手建築家も参加としてお返しに、過去一世代へつなぐ立場・経験・まちづくり・ものづくりについて学び語り合い場を創出します。1回の講座は約2〜3時間とし、それぞれ4回のテーマ設定は、「考え・考えあわせ・交流・交流」の4つのステップにより実施します。各課、質疑応答はプレゼンで行って頂き、モチベーションの維持と共に積極的な参加を促す事を旨とします。講師陣はJIA関係者の方々との協力を得、多くの皆様のご参加を心待ちにしております。是非、ご参加下さい。

開校日時
2016年度テーマ「フロンティア」ってなかに
全5回(定期)、各2時間授業
※ 各回内にて、昼食 休憩時間と組み合わせて実施
※ 各回終了後には懇話会を実施する予定です。

参加対象
① 県内(UN-40)の建築系学校に通う学生、建築系設計事務所の若手、建築系一級建築士、建築士事務所若手対象とします。
② 定員30名を予定しています。
③ 建築系就労者及び建築系学生を優先して募集いたします。
④ 県内建築家及び、県外に活躍する建築家も参加を歓迎いたします。
⑤ 県内建築家も参加を歓迎いたします。県外に活躍する建築家も参加を歓迎いたします。
⑥ JIA関係者及び関係機関の皆様です。

開講料: 年間15,000円
※ 開校料(開校費、教材費、講師謝金)は、別途10,000円(税込)を別途、お申し込みの際にお支払いください。お申し込み後、お申し込みが確定となります。

申込時期: 2016年(8月24日) 締め切

申し込み先
全米の申込用紙は必要事項を記入後、JIA沖縄県支部事務局まで166-5000(090)までお送りください。

建設業協会 日本建築家協会 沖縄支部
The Japan Institute of Architects, Okinawa Chapter

(JIA全国まちづくり会議)

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : **こども建築ワークショップ!**

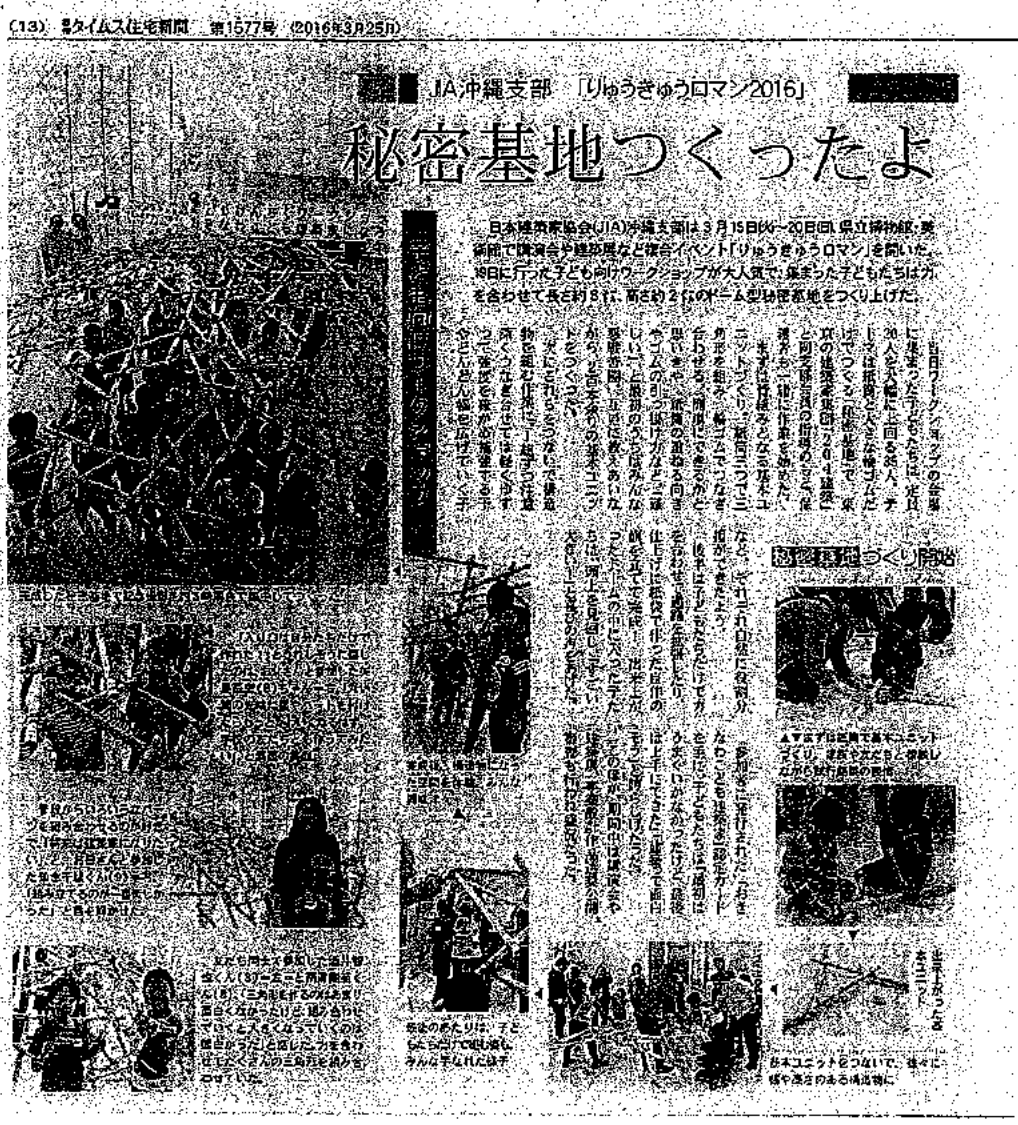
支部 : **沖縄** 記入者: **久高** 担当者: **細谷 仁** 記入日: **2016.03.25**

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

1 まちづくり協議会への支援 2 審議会支援 3 行政との協定
 4 コンペ・プロポーザル支援 ⑤ 広報活動 ⑥ 教育活動
 7 その他()

概要(200文字程度):

琉球浪漫2016 第18回沖縄建築展の期間中に行われた「こども建築ワークショップ」の企画です。テーマは紙管と輪ゴムだけで「秘密基地」を創る。ものづくりの楽しさを味わってもらいました。定員を上回る35人参加で3時間余で長さ8m高さ2mが基地完成。同じく「おきなわこども建築家」カードを進呈。建築家 の卵が合計155人登録されたようです。10年後が楽しみです



2016.03.25 タイムス住宅新聞に掲載されました。
(JIA全国まちづくり会議)

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : おきなわ子ども建築家になろう！

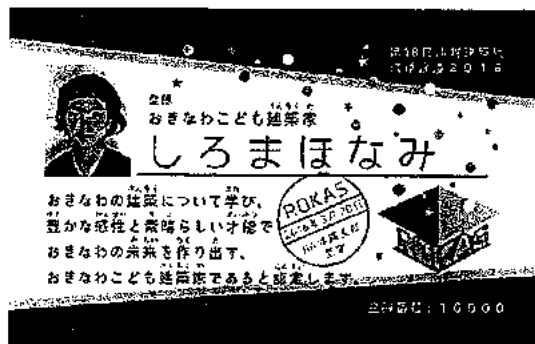
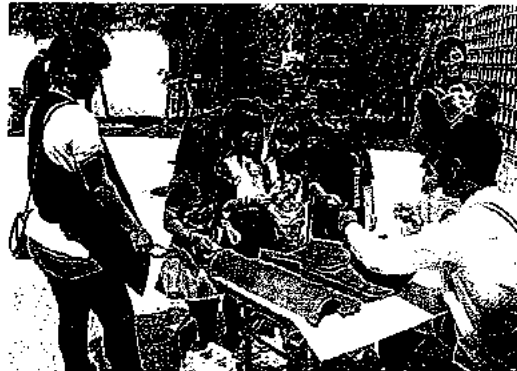
支部 : 沖縄 記入者: 久高 担当者: 総務委員長 城間俊 記入日: 2016.03.25

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|----------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | ⑤ 広報活動 | ⑥ 教育活動 |
| 7 その他() | | |

概要(200文字程度):

琉球浪漫2016 第18回沖縄建築展の期間中に行われた「おきなわ子ども建築家になろう」の企画で子供達に建築楽しく学んでもらおう！将来なりたい職業の選択肢のひとつにしよう！JIAを知ってもらおう！という趣旨で建築のクイズに全問正解すると「おきなわ子ども建築家」カードを進呈。120人程が将来の建築家予備軍が誕生しました。



クイズの出題は大きく分けて3つ

- ①沖縄の伝統家屋名称
- ②沖縄の建材(瓦、琉球ガラス・等)
- ③沖縄の代表的な建物名

全問正解で カードに名前と写真が印刷されカードホルダーに入れて手渡されました。



(JIA全国まちづくり会議)

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : まちづくり協議会(任意)の支援(会員個人)

支部 : 東海支部 愛知地域会

記入者: 支部委員 尾関

記入日: 328

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|----------------|---------|----------|
| ① まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| 7 その他(| |) |

概要(200文字程度):

①名古屋商工会議所再開発研究会にて都心まちづくり10地区協議会の情報交換を企画・支援。

②任意の協議会にまちづくりアドバイザーとして複数地区で支援を実施、行政とも連携。

備考 名古屋ではまちづくり協議会の制度的位置づけが無く、全て任意の協議会、地域活動助成はある

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 空き店舗活用のための支援(会員個人参加)

支部 : 東海支部 愛知地域会

記入者: 支部委員 尾関

記入日: 328

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|-------------------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| ⑦ その他(地域と連携した空き店舗活用の活動) | | |

概要(200文字程度)商店街と連携し、空き店舗を活用する情報交換、活用者の斡旋などに協力。

NP6

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 「建築家フェスティバル2014」(地域会・事業委員会)

支部 : 東海支部 愛知地域会

記入者: 支部委員 尾関

記入日: 328

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|----------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |

⑦ その他(愛知県主催の国際アートイベント、愛知トリエンナーレに地域と連携・協)

概要(200文字程度)あいちトリエンナーレに関連して地域のまちづくりイベント、長者町魚びす祭に

参加するかたちで、2日間にわたり長者町の駐車場、及び地下ギャラリーにて開催。

「ダンボール迷路」・「災害用ダンボール家具」・「ダンボールカードによる造形」・「建築相談」・「JIAのPR」などを実施。継続予定。

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 「建築教室」造形ワークショップ(地域会・事業委員会)

支部 : 東海支部 愛知地域会

記入者: 支部委員 尾関

記入日: 328

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|----------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | ⑥ 教育活動 |
| 7 その他(|) | |

概要(200文字程度)尾張旭市立白鳳小学校にて地域会事業委員会の企画で児童が造形製作に取り

組むと共に、造形を空間体感することで、建築まちづくりについて興味・関心
を持っていただくことを目的としています。(毎年継続的に実施)

昨年例 5年生、3クラス、118名の児童が24のグループに別れ、紙コップ(30,000個)を
使った造形・ダンボールカード(4,000枚)を使った造形

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : まちなみ保存・学習組織の企画・推進

支部 : 東海支部 愛知地域会

記入者: 支部委員 尾関

記入日: 328

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|---------------------------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| ⑦ その他(地域の歴史・文化を発掘、町なか観光開発につなげる) | | |

概要(200文字程度)名古屋の町並み保存地区、白壁地区の保存支援活動として始まった学習組織、

白壁アカデミアの自主研究講座を企画・実行、毎月1回一般参加者を案内して

地域の歴史文化をガイドする会員個人のボランティア活動。10年以上継続。

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 保存情報(地域会・保存研究会)

支部 : 東海支部 愛知地域会

記入者: 支部委員 尾関

記入日: 328

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|---------------------|---|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | <input checked="" type="radio"/> 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| ⑦ その他(保存情報の発掘と出版活動) | | |

概要(200文字程度)東海支部機関紙「ARCHITECT」に毎月2件の情報を掲載している。

4~5年に一度ほどで(約100件)保存情報として本を過去2回出版した。

ふるさとの歴史環境を訪ねて「保存情報Ⅰ」・「保存情報Ⅱ」。昨年11月の支部大会に

合わせて「保存情報Ⅲ」を出版。

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 名古屋歴史的建造物保存活用推進会議(地域会長および会員個人参加)

支部 : 東海支部 愛知地域会

記入者: 支部委員 尾関

記入日: 328

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|---------------------------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| ⑦ その他(行政関係機関が設置する委員会への委員としての参加) | | |

概要(200文字程度)名古屋市まちづくり公社が設置する上記会議に推進委員として派遣。

他に会員個人が会議企画・立ち上げから歴史・建築・まちづくり専門家として
委員および 歴まちびと(別紙)養成講座講師をつとめる。

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 名古屋歴まちびと(会員個人参加)

支部 : 東海支部 愛知地域会

記入者: 支部委員 尾関

記入日: 328

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|-----------------------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| ⑦ その他(身近な歴史的建造物保存活用に協力する活動) | | |

概要(200文字程度)別途歴史建築物保存活用推進会議により開催された養成講座の会員の修了生が

「名古屋歴まちびと」に認定され、地域の歴史的建造物の発掘、登録・認定のための調査、保存活用のための改修・計画などに活躍。

JIA愛知保存研究会会員が多数参加。

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : ■ うえのまちまちづくり協議会 会員19名

支部 : 東海支部 三重地域会 会員個人 | 記入者: 支部委員 尾関 | 記入日: 328

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|------------------|---------|----------|
| ① まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| ○ その他(協議会活動そのもの) | | |

概要(200文字程度):

行政と協働で策定した「うえのまちまちづくり計画」や中心市街地活性化のための活動

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 伊勢まちかど博物館活動

支部 : 東海支部 三重地域会 会員個人 記入者: 支部委員 尾関 記入日: 328

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|---|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| <input checked="" type="radio"/> その他(地域の小さな博物館活動) | | |

概要(200文字程度):

素顔の伊勢に出会えるまち歩き拠点施設として、個人のコレクション、地場産業などを地域の小さな博物館に認定・三重県全般に広がる。

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 伊賀・夢・街道づくり協議会 会員16名

支部 : 東海支部 三重地域会 会員個人 記入者: 支部委員 尾関 記入日: 328

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|--|-------------------------------|--------------------------------|
| <input type="radio"/> ① まちづくり協議会への支援 | <input type="radio"/> 2 審議会支援 | <input type="radio"/> 3 行政との協定 |
| <input type="radio"/> 4 コンペ・プロポーザル支援 | <input type="radio"/> 5 広報活動 | <input type="radio"/> 6 教育活動 |
| <input type="radio"/> ⑦ その他(協議会活動そのもの) | | |

概要(200文字程度):

伊賀地域の大和、伊賀、初瀬の街道の魅力発信のための活動

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 伊賀の建築文化を考える会 会長 滝井利彰 会員12名

支部 : 東海支部 三重地域会

記入者: 支部委員 尾関

記入日: 328

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|---------------------------------------|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| <input checked="" type="radio"/> その他(| 保存・活用 |) |

概要(200文字程度):

坂倉準三設計の伊賀市庁舎の保存活用を求める活動

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 伊勢河崎のまちづくり活動

支部 : 東海支部 三重地域会 会員個人

記入者: 支部委員 尾関

記入日: 328

カテゴリ : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

1 まちづくり協議会への支援

2 審議会支援

3 行政との協定

4 コンペ・プロポーザル支援

5 広報活動

6 教育活動

その他(保存・活用・景観形成)

概要(200文字程度):

歴史的町並みの保全活動と空家・空土蔵の活用

地域資源を活用したまちづくりの展開

河崎地区町並み景観形成の手引き作成

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 伊賀上野まちづくり市民会議 会員13名

支部 : 東海支部 三重地域会 会員個人 | 記入者: 支部委員 尾関 | 記入日: 328

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|---|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| <input checked="" type="radio"/> その他(自然・文化・歴史を守り、安心して住める町にする活動) | | |

概要(200文字程度):

伊賀地域の自然、文化、伝統、資産を守り、安心して住める町にするための活動

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 伊賀上野町家みらいセンター 会員40名(団体会員を含む)

支部 : 東海支部 三重地域会 会員個人 | 記入者: 支部委員 尾関 | 記入日: 328

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|--|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| <input checked="" type="radio"/> その他(保存・活用と人材育成) | | |

概要(200文字程度):

伊賀上野城下町の伝統的な町家の保存、利活用のための活動と人材育成

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 伊勢海の駅・川の駅運営会議

支部 : 東海支部 三重地域会 会員個人 記入者: 支部委員 尾関 記入日: 328

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|--|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| <input checked="" type="radio"/> その他(歴史文化を活かしたまちづくり) | | |

概要(200文字程度):

勢田川流域の歴史文化を生かしたまちづくり活動

伊勢船型の技術伝承事業(復元建造)と運行(船参宮の再現)

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 旧御師丸岡宗大夫邸保存再生活動

支部 : 東海支部 三重地域会 会員個人 | 記入者: 支部委員 尾関 | 記入日: 328

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

- | | | |
|---|---------|----------|
| 1 まちづくり協議会への支援 | 2 審議会支援 | 3 行政との協定 |
| 4 コンペ・プロポーザル支援 | 5 広報活動 | 6 教育活動 |
| <input checked="" type="radio"/> その他(保存・活用とまちづくり) | | |

概要(200文字程度):

現地に唯一残る旧御師邸の環境改善活動による保全と活用事業の展開

登録有形文化財に答申された(H27.3)

外宮前山田地区の景観重要建造物・こまちなみマップの作成・発行

良質な建築・美しい街づくりの仕組、萌芽事例シート

タイトル : 二見裏旅館街の町並みを活かしたまちづくり

支部 : 東海支部 三重地域会

記入者: 支部委員 尾関

記入日: 328

カテゴリー : 該当するものに○をつけてください(複数可)。

1 まちづくり協議会への支援

2 審議会支援

3 行政との協定

4 コンペ・プロポーザル支援

5 広報活動

6 教育活動

その他(

保存・活用

概要(200文字程度):

・閉館した旅館の別館・賣日館の保存活用。重要文化財に指定される ・木造3階建て旅館街の景観整備